

日本一美しい円筒分水槽

東山円筒分水槽～春の見学会～



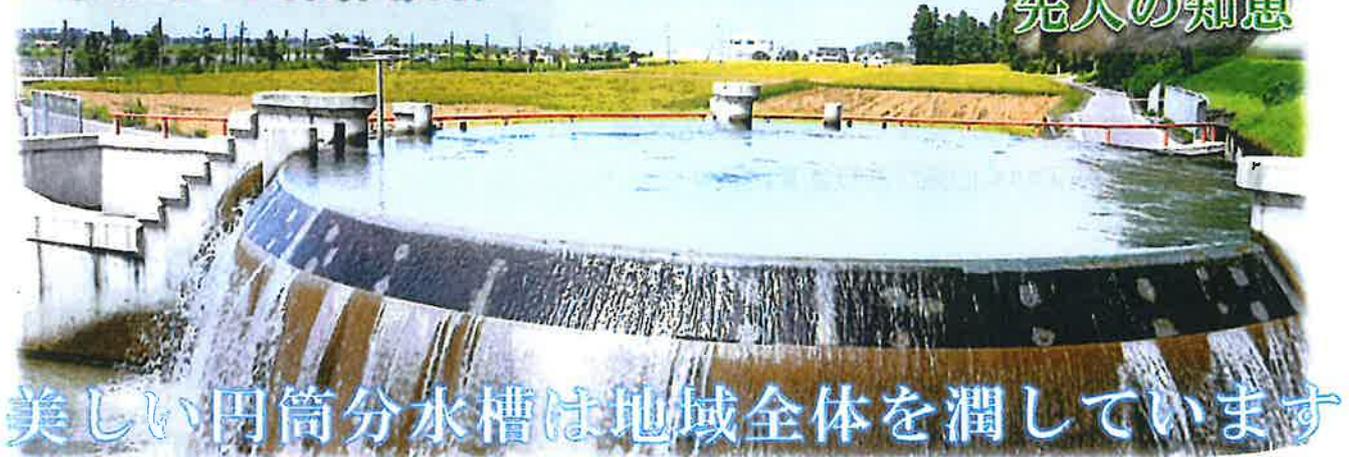
ポンプの操作訓練



砂が溜まった様子



先人の知恵



美しい円筒分水槽は地域全体を潤しています

水槽の内部構造見学！

市民ガイド（うおづ水守）さん解説！

日 時：令和8年 3月29日（日）午後1時から

集合場所：東山円筒分水槽前（小雨決行）

※駐車場が少ないので現地誘導員の指示により駐車願います。

見学会スケジュール

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 13：00 | 開会あいさつ及び施設概要説明
堆積した砂の排出作業開始 |
| 13：15 | 円筒分水槽の解説
解説終了後は自由見学会で散会 |
| 15：30 | 砂の排出作業終了 |

火の用心

用水の水が
減水します。
ご注意ください！

主催：天神地域振興会

（問合せ先 天神コミュニティセンター ☎0765-31-7179 但し前日まで）

東山円筒分水槽 春の見学会

歴史

郷土・環境

振興事業

概要

- ①排水ポンプの操作訓練と排砂
- ②周辺整備活動の紹介
- ③円筒分水槽の構造見学
- ④円筒分水槽が担う役割

排砂事業ってなに？

円筒分水槽に砂が堆積するため、砂を排出する必要があります。近年、流水に含まれる砂が増加し、水槽内を溢れて用水路や水田にも流れ込むようになりました。

また、円筒分水槽内の砂は、円筒分水槽の均衡な分水や施設全体の耐久性に影響を及ぼす可能性が高まり、機能維持のため排出は地域で継続して行なっていく必要があります。



ポケットパークってなに？

令和2年に円筒分水槽が有形文化財に登録されたことに合わせポケットパークができました。駐車場、駐輪スペース、そして円筒分水槽に見立てた円形高台を作り、高いところから水が湧き出る雄大な姿が見えるようになっています。地元では有形文化財登録を祝い、円筒分水槽の景観が記憶に残るようにクリアファイルを作製しました。



円筒分水槽ってなに？

この施設は東山、青柳、天神野新、東尾崎の4地区(西ヶ村)の水田に水を公平に分配するために作られた農業用施設です。

ここから流れ出た水が血液のように天神地域全体を循環し、防火用水のほか地域の景観環境を構成する上で大変重要な役割を担っています。また、この水は木下新地内の有頼柳下流で片貝川に戻っていき地域全体を潤しています。

普段は下から湧き出る水が満々と溢れ出ている状態の円筒分水槽ですが、今回の見学会では水のない状態で、円筒分水槽内の構造を直接見学することができます。円筒分水槽には砂を排出するための排砂口があり、これを使ってどのように排砂するのかもぜひこの機会にご覧ください。

